

2015年12月期（第102期） 決算補足説明資料

日華化学株式会社（証券コード：4463）

創 立 ： 1941（昭和16）年9月15日

本 社 ： 福井県福井市

従業員数 ： 連結／1,373名 単体／553名
（2015年12月31日現在）

事業内容 ： 繊維を主とする各種産業用界面活性剤
および化学品、化粧品等の製造・販売

2016年2月10日

代表取締役社長 江守 康昌

目次

2015年12月期 業績

-決算概要、主な経営指標

-部門別業績

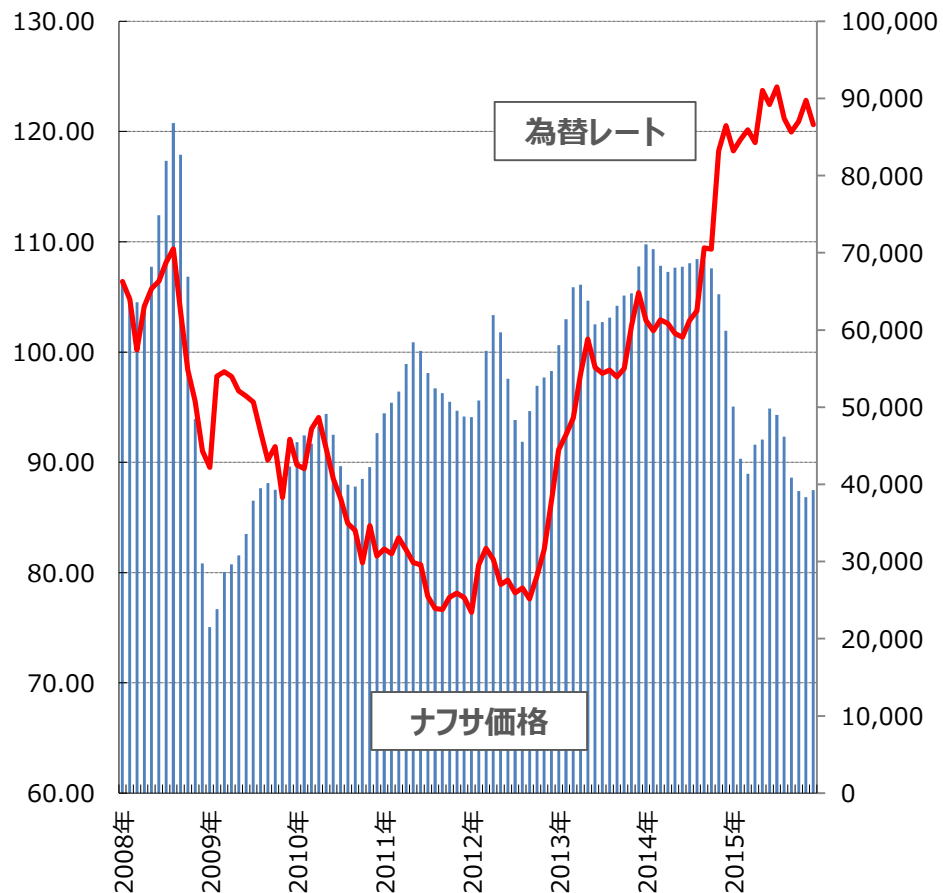
2016年12月期 業績予想

-配当 他

※スライドに表示しています金額については、
百万円未満を切り捨てて表示しています。

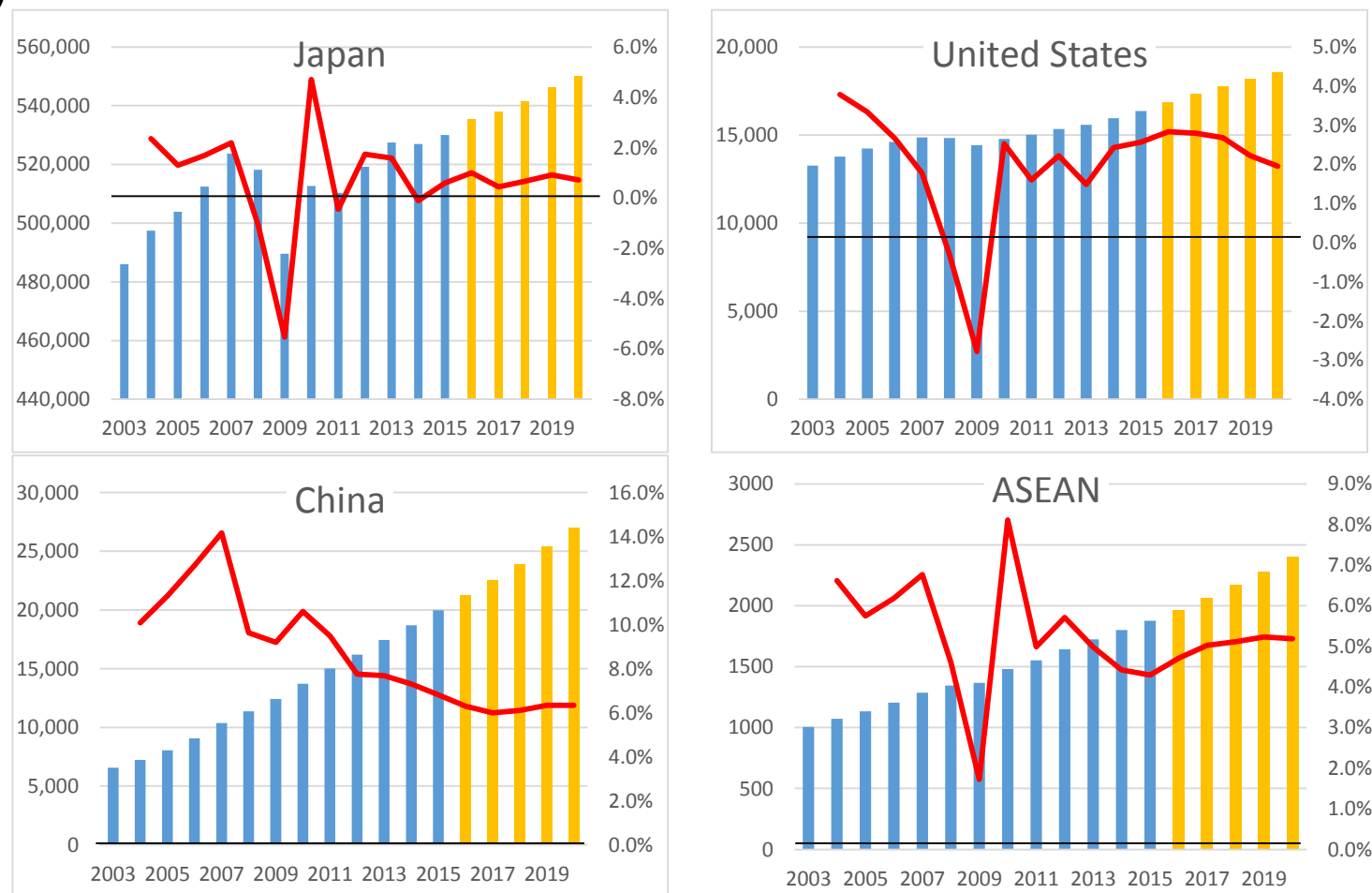
経営環境

為替レート (円/USD) ・輸入ナフサ価格 (円/KL)



【出所】為替:みずほコーポレート銀行資料、ナフサ価格:財務省貿易統計

各国・地域_実質GDP・伸率 (自国通貨・%)



【出所】IMF ■ ■ : 名目GDP 折線 : 伸率

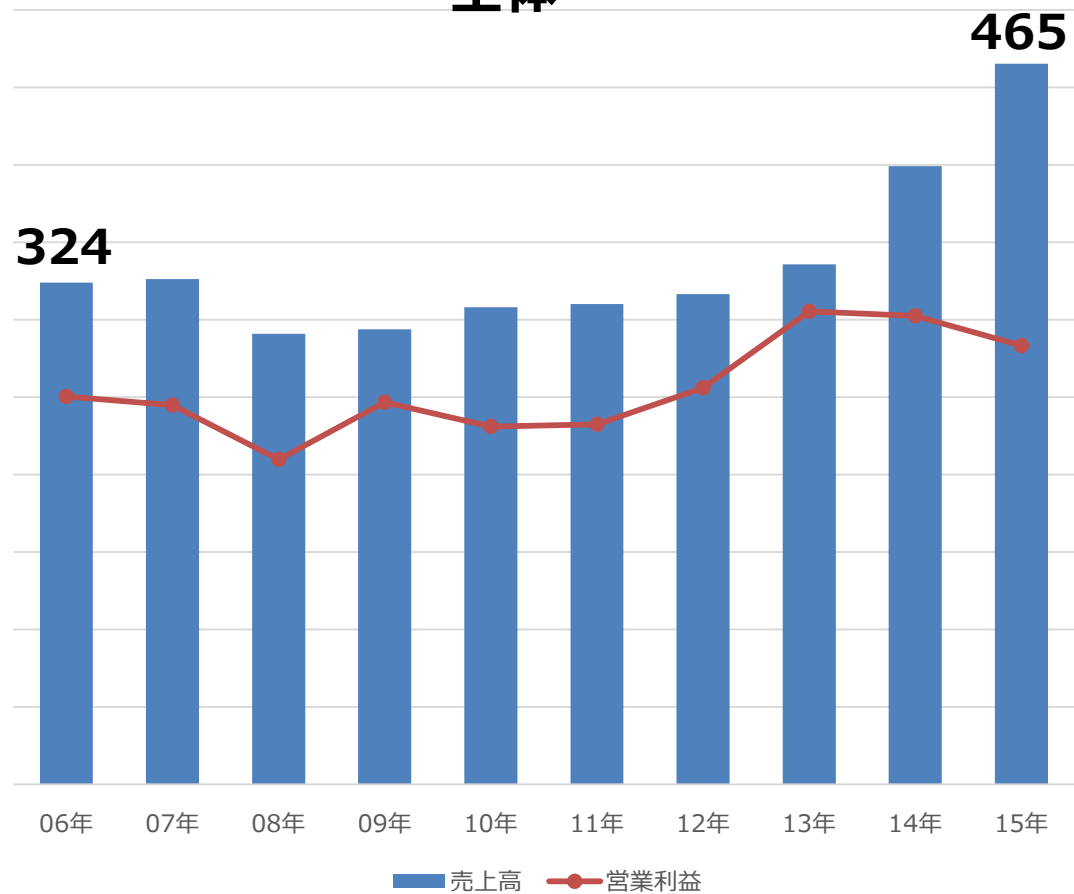
※ASEAN : 2015年為替レートをもとにUS \$にて換算

業績 (連結)

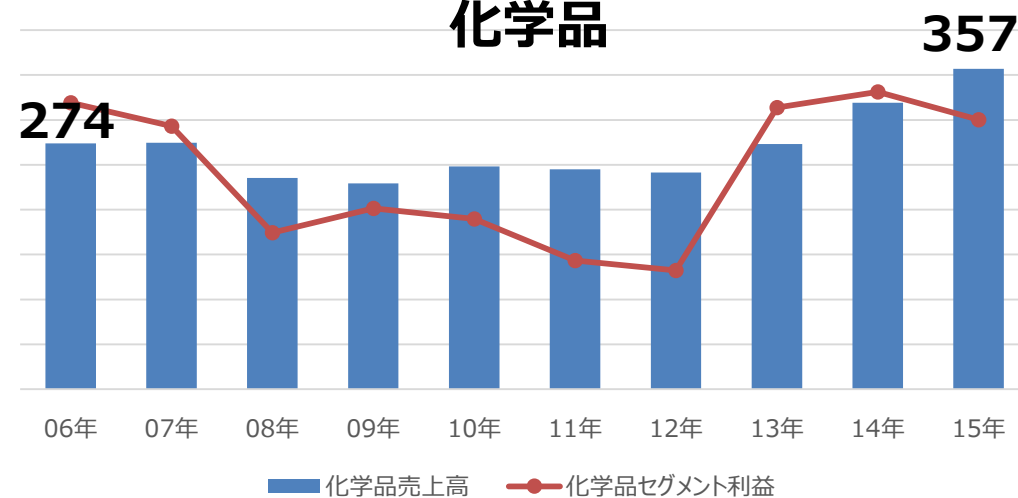
(百万円)	14年12月期	15年12月期	増減額	増減率	ハイライト
売上高	39,930	46,526	+6,596	+16.5%	<ul style="list-style-type: none"> ・売上高 (16.5%増) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 化粧品+32.8% ➢ 化学品海外好調 ➢ 円安 (106.37円⇒120.99円) ➢ M&Aによる増収 など ・利益 (約12億円の一時的費用増加) <ul style="list-style-type: none"> ➢ 新事業のための技術取得 ➢ 上場や人事制度など改革に伴う一時的な費用及びコンサルフィー ➢ グループ統一業務基幹システム導入 ➢ M&Aコスト など成長のための投資を実施
営業利益	2,864	2,364	△500	△17.5%	
経常利益	3,072	2,442	△630	△20.5%	
当期純利益	1,446	1,151	△294	△20.4%	

業績推移 (連結) 単位：億円

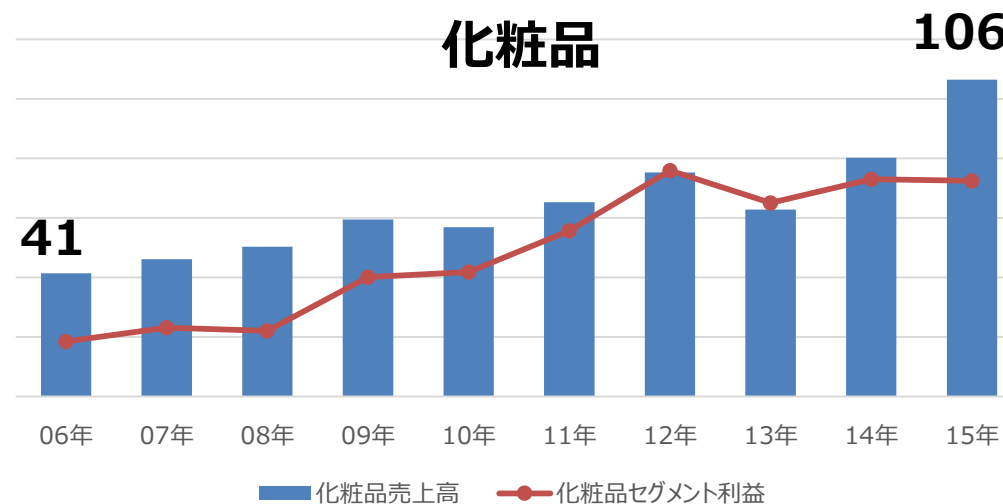
全体



化学品



化粧品



特別損益の概要（連結）

(百万円)	14年12月期	15年12月期	増減額	増減率
特別利益	219	225	+5	2.4%
特別損失	985	498	△486	△49.4%

◇特別利益

	百万円
▶投資有価証券売却益	78
▶固定資産売却益	52
▶負ののれん発生益	76
(参考：前年) 固定資産売却益（上海日華他）	191
(参考：前年) 受取保険金	28

◇特別損失

	百万円
▶固定資産除売却損	133
▶減損損失（大智化学産業(株)）	364
(参考：前年) 減損損失（関東工場他）	785
(参考：前年) 特別功労金等	170

業績（連結 種類別）

(百万円)		14年12月期	15年12月期	増減額	増減率
売上高	化学品	31,915	35,696	+3,781	11.8%
	化粧品	8,015	10,644	+2,629	32.8%
	その他	-	185	+185	-
	合計	39,930	46,526	+6,596	16.5%
(百万円)		14年12月期	15年12月期	増減額	増減率
セグメント 利益	化学品	2,485	2,251	△233	△9.4%
	化粧品	1,825	1,812	△13	△0.7%
	その他	-	91	+91	-
	全社	-1,458	-1,646	△187	-
	消去	11	-146	△157	-
	合計	2,864	2,364	△500	△17.5%

ハイライト

・化学品

(連結売上高)

- 対前年比 +11.8%
- 台湾、韓国、ハトムジ繊維事業好調
- 大智化学産業(株)子会社化
- 円安

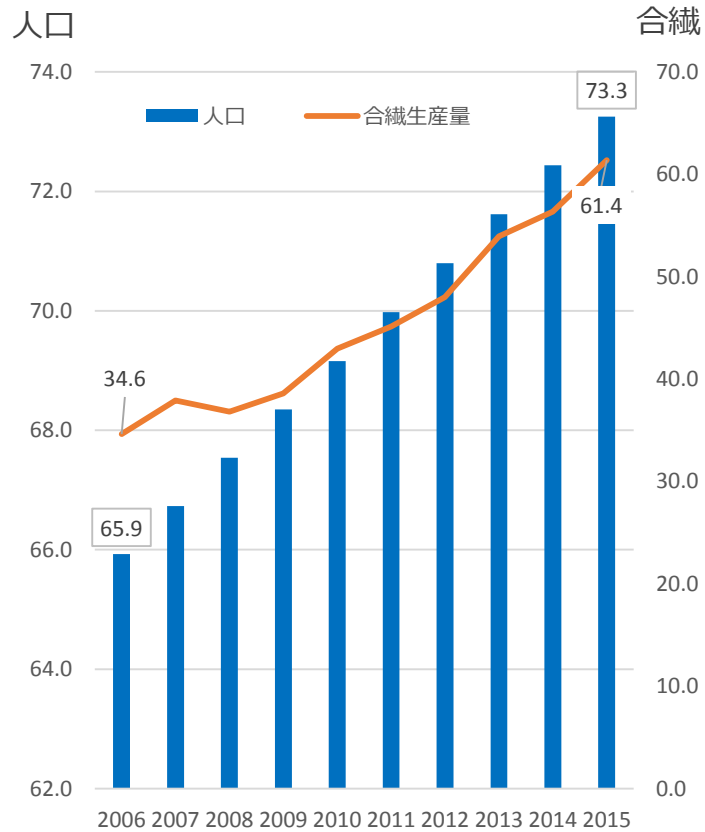
・化粧品

(連結売上高)

- 対前年比 +32.8%
- デミ、イーラル(株)堅調に推移
- 山田製薬(株)好調
- 多角化・多国化戦略が奏功

化学品セグメント経営環境

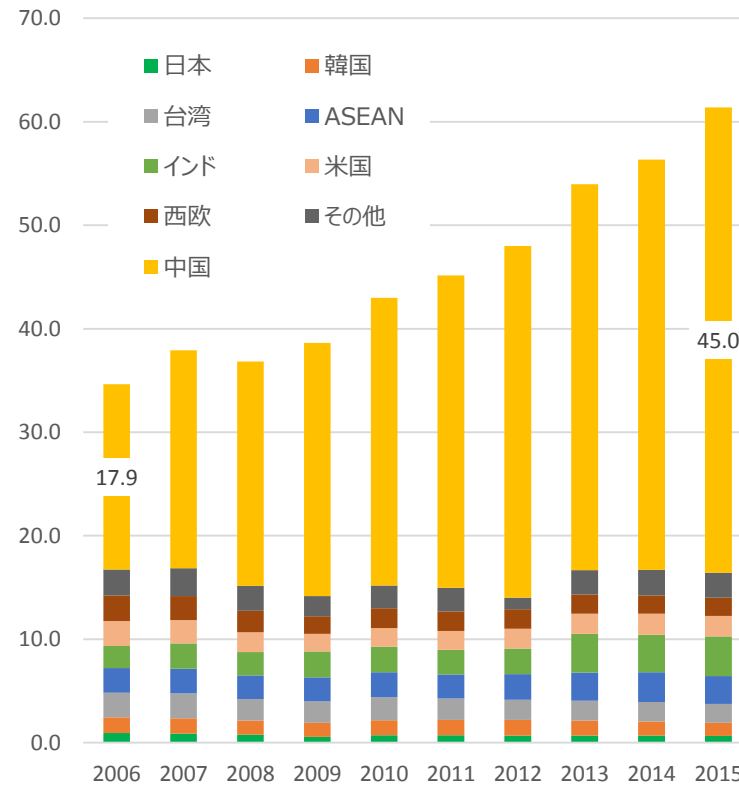
世界の人口と合繊生産量（億人・100万トン）



【出所】 人口：総務省統計局

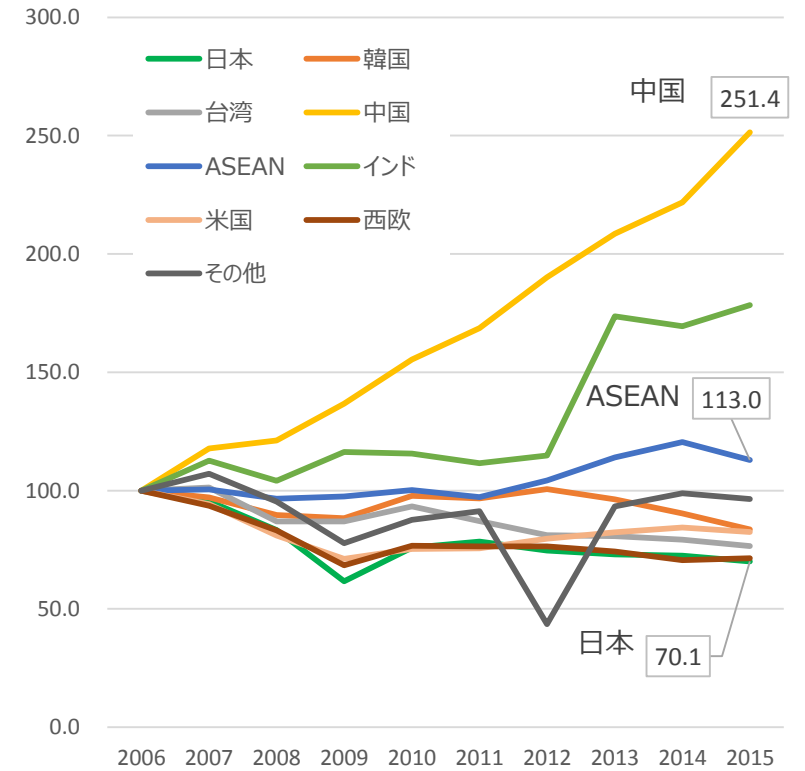
合繊生産量：日本化学繊維協会

各国の合繊生産量（100万トン）



【出所】 日本化学繊維協会

各国の合繊生産量伸び率
（2006年を100とする）

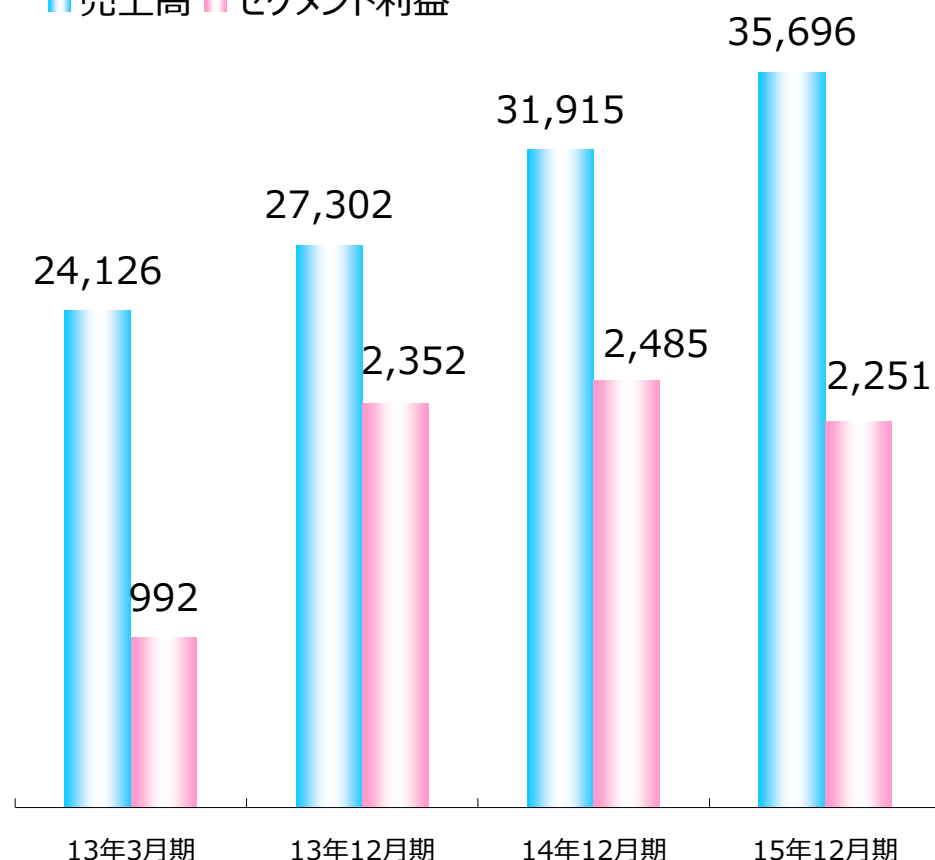


【出所】 日本化学繊維協会

化学品セグメント

○連結業績（百万円）

■売上高 ■セグメント利益



○連結売上高

(百万円)	前期	当期	増減	増減率
日本	12,104	12,619	+515	+4.3%
グレートチャイナ	9,731	11,522	+1,790	+18.4%
東南アジア	8,318	9,780	+1,462	+17.6%
北米	1,761	1,773	+12	+0.7%
計	31,915	35,696	+3,781	+11.8%

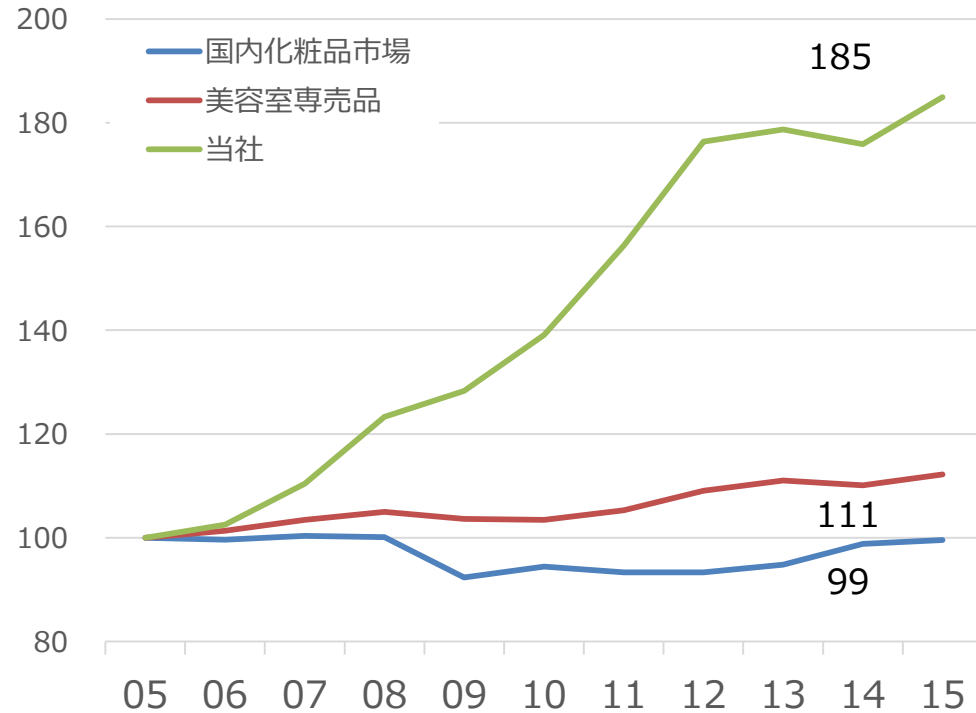
※為替影響 +1,912百万円 対US\$レート差 ￥14.62の円安
(2014/12 : ￥106.37 2015/12 : ￥120.99)

○当期の概要

- 台湾、韓国、ベトナム好調。（為替変動の影響含む）
（対前年比 台湾+37.8%、韓国+23.3%、ベトナム+23.7%）
- 大智化学産業(株)を子会社化。
- 新事業のための技術取得。
- 成長のための増員及び人事制度改革に伴う人件費の増加。

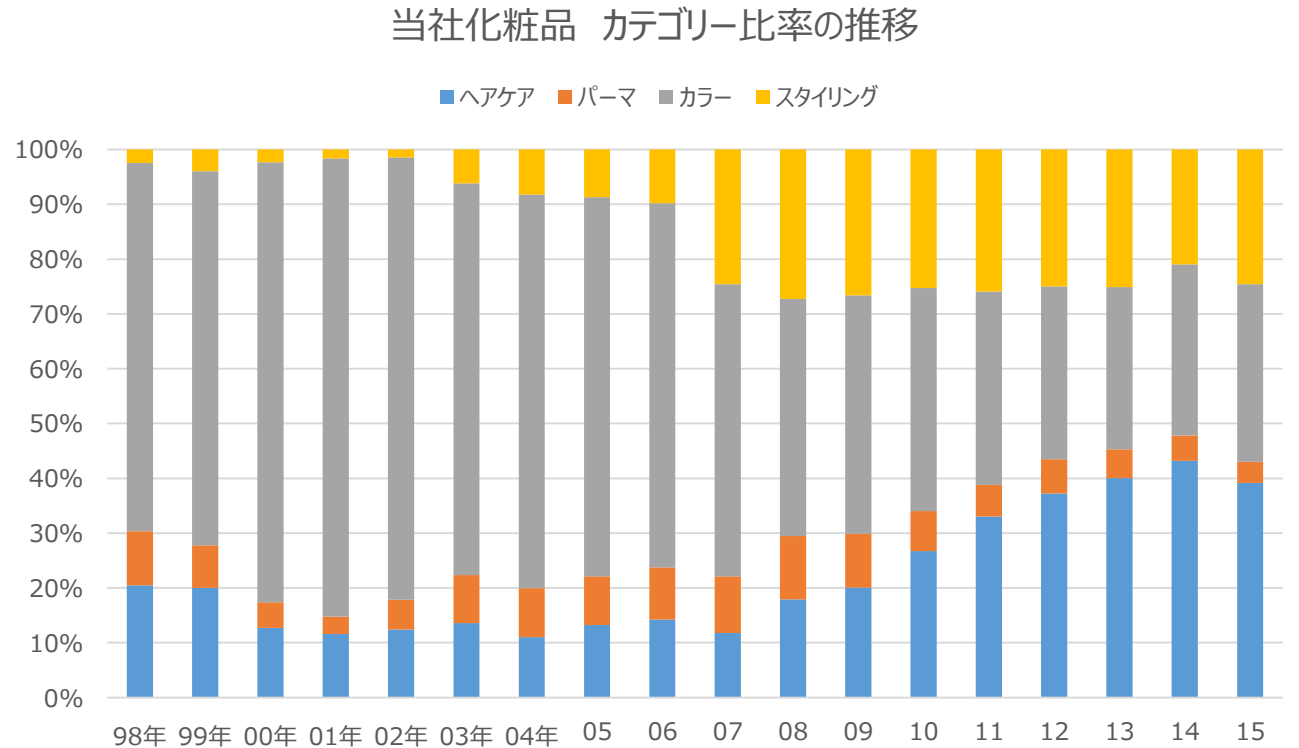
化粧品セグメント経営環境

化粧品成長率 (2005年を100とする)



【出所】
国内化粧品市場 : 経済産業省「経済産業省生産動態統計年報 化学工業統計編」
(旧化学工業統計年報)
美容室専売品、当社 : 当社調査による推定値

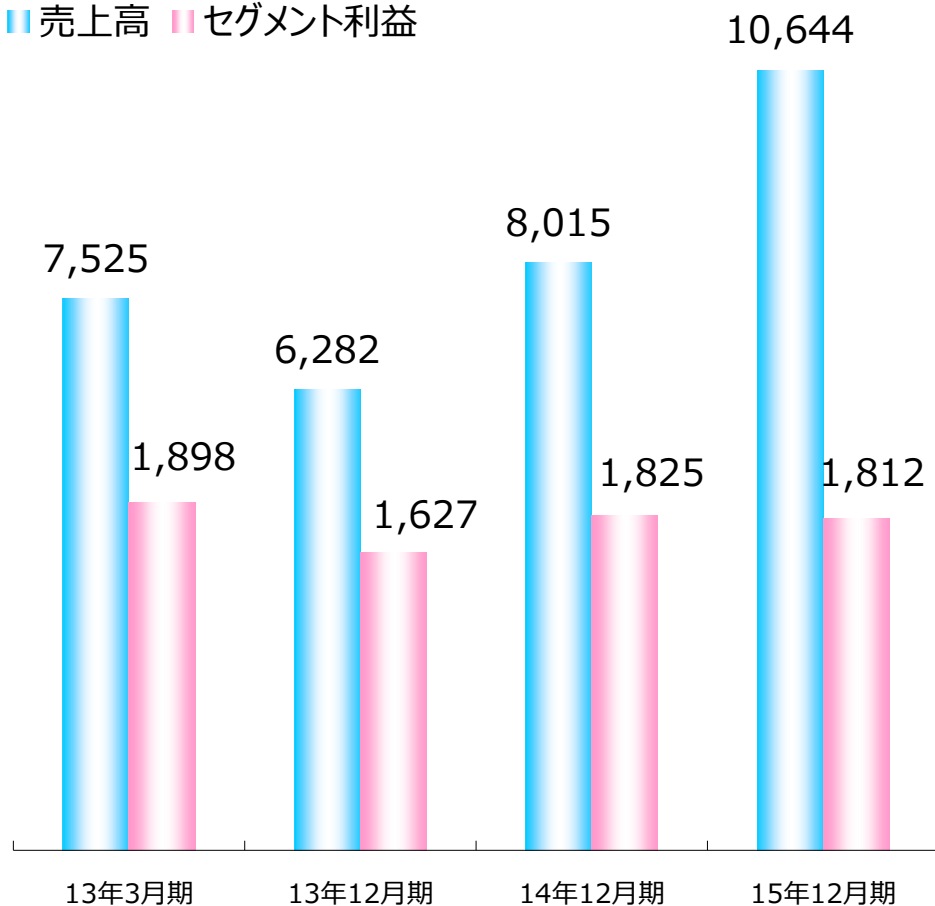
当社化粧品 カテゴリ比率の推移



化粧品セグメント

○連結業績（百万円）

■売上高 ■セグメント利益



○連結売上高

(百万円)	前期	当期	増減	増減率
日本	7,357	9,755	+2,398	+32.6%
海外	657	888	+230	+35.1%
計	8,015	10,644	+2,629	+32.8%

○当期の概要

- 連結売上高100億円達成。
- デミコスメティクスやイーラル(株)が堅調に推移。
- 山田製薬(株) 独自ブランド「アンサージュ」及び製造受託好調。
- DEMI KOREA 等の多角化・多国化戦略が奏功。
- 長期成長のための増員及び人事制度改革に伴う人件費の増加。
- 需要急増に伴う一時的なコスト増加。

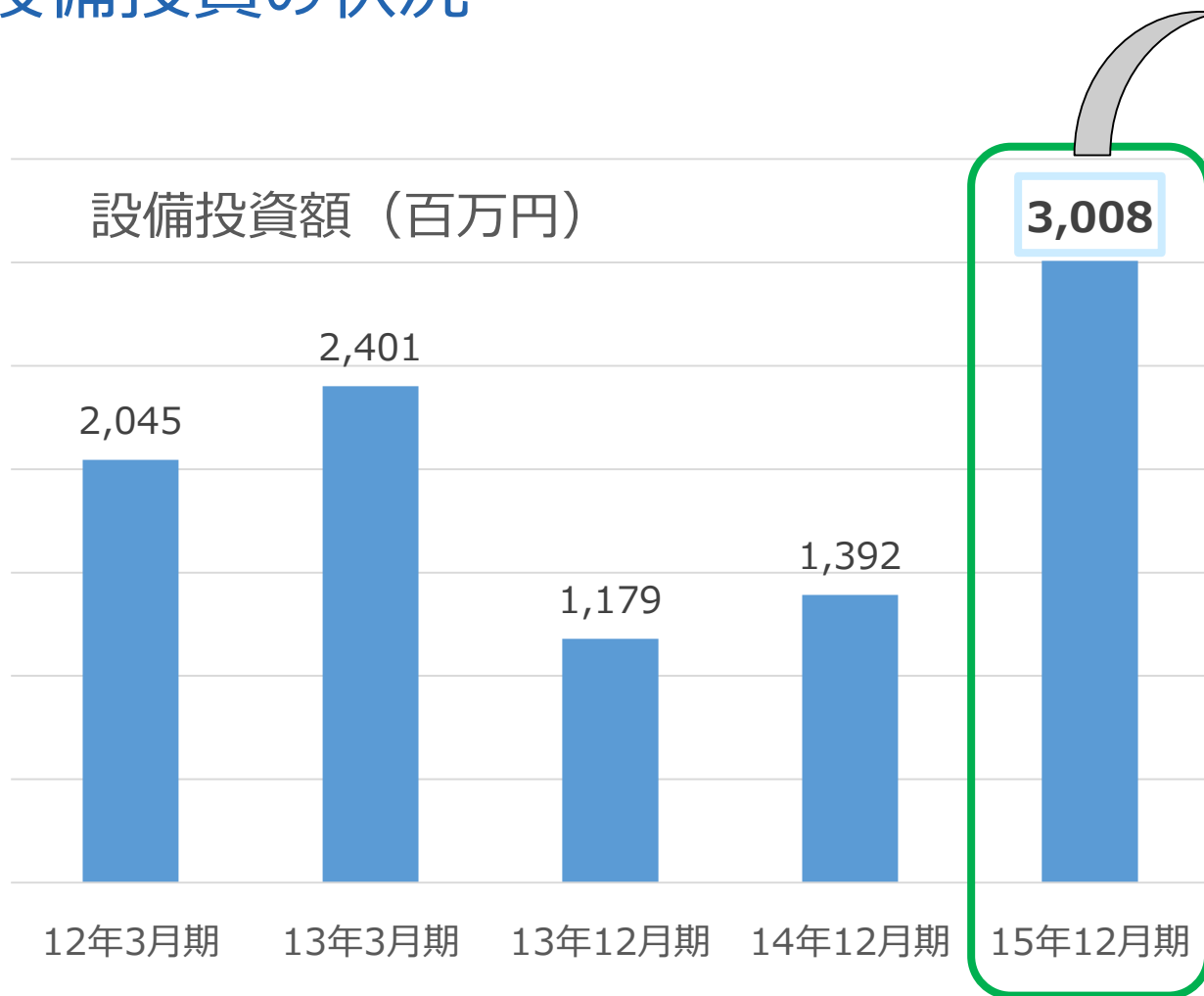
連結 キャッシュフロー 主な経営指標

(百万円)	14年12月期	15年12月期	増減
営業活動 キャッシュ・フロー	3,701	4,602	+900
投資活動 キャッシュ・フロー	-1,514	-3,014	△1,499
財務活動 キャッシュ・フロー	-1,955	449	+2,405
期末現預金残高	5,818	7,539	+1,720
(百万円)	14年12月期	15年12月期	増減
ROA	7.4%	5.4%	-2.1%
自己資本比率	45.2%	36.4%	-8.8%
有利子負債	9,880	15,295	+5,415

ハイライト

- ・ROAの低下
 - M&Aによる総資産の増加 約4,900百万円
- ・自己資本比率の低下
 - 有利子負債の増加 約5,400百万円
 - 自己株式取得に伴う純資産の減少 約1,400百万円
- ・有利子負債の増加
 - 自己株式取得 約1,400百万円
 - 大智化学産業(株)子会社化 約3,000百万円
 - 山田製薬(株) 約800百万円

設備投資の状況



◎ 2015年12月期 実績

国内計：2,572百万円

- ・日華化学 1,455百万円
（鹿島タンクヤード、研究棟、化粧品倉庫等）
- ・山田製薬 971百万円

海外計：538百万円

- ・韓国 202百万円
- ・米国 122百万円

東京証券取引所市場第2部に上場

● 12月25日 東証2部上場

東証上場をひとつのステップとして永続的な成長を目指す

経営基盤の強化

- ガバナンスの強化
- 信用力の向上

知名度の向上

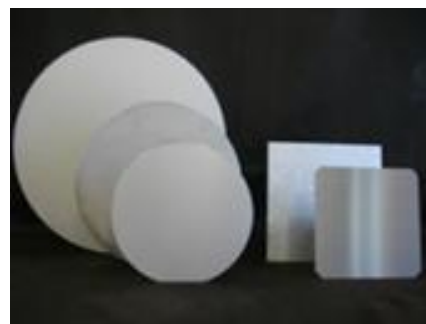
- 優秀な人材の獲得
- ビジネス機会の拡大

永続的成長



大智化学産業(株)の株式取得（子会社化）

- 電子材料分野の半導体など切削加工用薬剤
- 世界初の水溶性クーラント剤で国内トップシェア
- 日華化学のグローバルネットワークによるシナジー効果



【会社概要】

本 社：東京都墨田区八広2丁目17-10

工 場：千葉県山武市木原1454-1

創 業：1966年

資 本 金：99百万円

売 上：1,041百万円（2015年12月期*）

* 2015年4月～12月の変則決算

事業内容：石油化学製品（水溶性クーラント剤、研磨剤等）
油蠟等の製造・販売

従業員数：60名（2015年12月31日現在）

江守エンジニアリング(株)の株式取得（子会社化）

- 設計、施工、据付等において高い技術力
- 日華化学グループの生産、技術部門とのシナジー効果



【会社概要】

所在地：福井市花堂東1丁目25-20 江守南福井ビル

創業：1995年

資本金：50百万円

売上高：1,052百万円（2015年12月期*）

* 2015年4月～12月の変則決算

事業内容：産業用各種設備及び建築工事の設計・施工・据付

従業員数：13名（2015年12月31日現在）

新規事業の創造

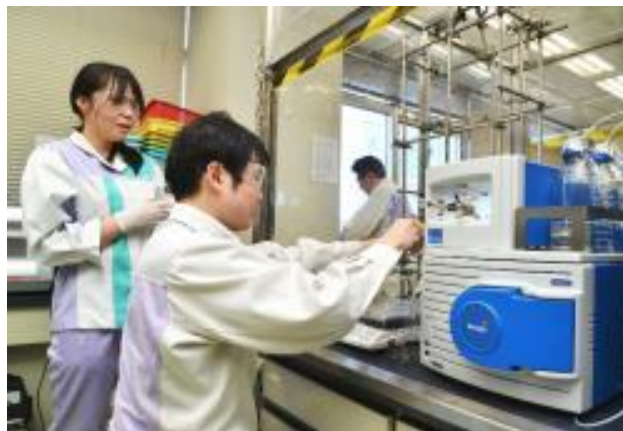


●炭素繊維複合材料用薬剤の開発

- ・強度向上に効果のあるサイジング剤
- ・作業性を革新する電子線硬化樹脂

早期実用化に向けCFKバレーのメンバーシップ入り

12月 「炭素繊維複合材料開発の連携に関する覚書」調印



●超高速遺伝子解析用試薬の実用化へ

- ・北陸先端科学技術大学院大学藤本教授の研究チームが超高速遺伝子解析試薬を開発
- ・実用化に向け同大学と共同研究契約を締結

本社総合研究所内に試薬製造ライン導入予定

本社敷地内に化粧品新倉庫を竣工

- 化粧品事業拡大に伴う商品・容器包材の物量増加に対応
- 在庫能力約3倍となり、生産・物流の効率化を図る



【倉庫概要】

竣工：2015年12月18日
総工費：約360百万円
敷地面積：3,149.99㎡（約950坪）
延床面積：2,125.32㎡（約640坪）
鉄骨造2階建
収納パレット数 1,236パレット
(既存倉庫パレット数 380パレット)

○新商品のご紹介 (2015年)

DEMI

2月 新感覚スタイリング剤「ウェーボ ジュカーラ」発売 (9月 新アイテム追加)

2月 ヘアカラー「アソートアリア エトレ コレクションシリーズ」発売 (9月 新色追加)

4月 ヘアケア「アロマシロップス サマーバージョン」発売

4月 ヘアケア「フローディア」 3ライン追加



ウェーボ ジュカーラ



アソートアリア エトレ コレクション



アロマシロップス サマーバージョン



EraL

10月 エイジングケア「イーラルプルミエ」発売



フローディア

2015年12月期 決算総括

増収減益

・売上高過去最高（伸長率16.5%）

・更なる成長のための投資を積極的に実施

【化学品】増収減益

- 大智化学産業(株)の子会社化
- 韓国、台湾、ベトナム 繊維事業好調
- 新事業のための技術取得
- 円安

【化粧品】増収減益

- デミコスメティクスやイーラル(株)が堅調に推移
- 山田製薬(株)独自ブランド「アンサージュ」及び製造受託好調
- 多角化・多国化戦略が奏功
- 需要急増に伴う一時的なコストの増加

【全部門】

- 将来の成長に向けた一時的な費用の発生
- 事業成長に伴う増員

2015年12月期

1株当り

□ 期末配当 8 円

□ 上場記念配当 4 円 計 1 2 円予定

(年間 2 0 円予定 ※記念配当含む)

目次

2015年12月期 業績

-決算概要、主な経営指標

-部門別業績

2016年12月期 業績予想

-配当 他

※スライドに表示しています金額については、
百万円未満を切り捨てて表示しています。

通期業績予想 (連結)

(百万円)	15年12月期	16年12月期	増減	増減率
売上高	46,526	50,000	+3,473	+7.5%
営業利益	2,364	3,000	+635	+26.9%
経常利益	2,442	3,000	+557	+22.8%
当期純利益	1,151	3,000	+1,848	+160.5%

業績予想の概要

・売上高

- 化学品海外事業及び新規事業
- 化粧品事業の堅調な伸び
- 大智化学産業(株)の通年業績

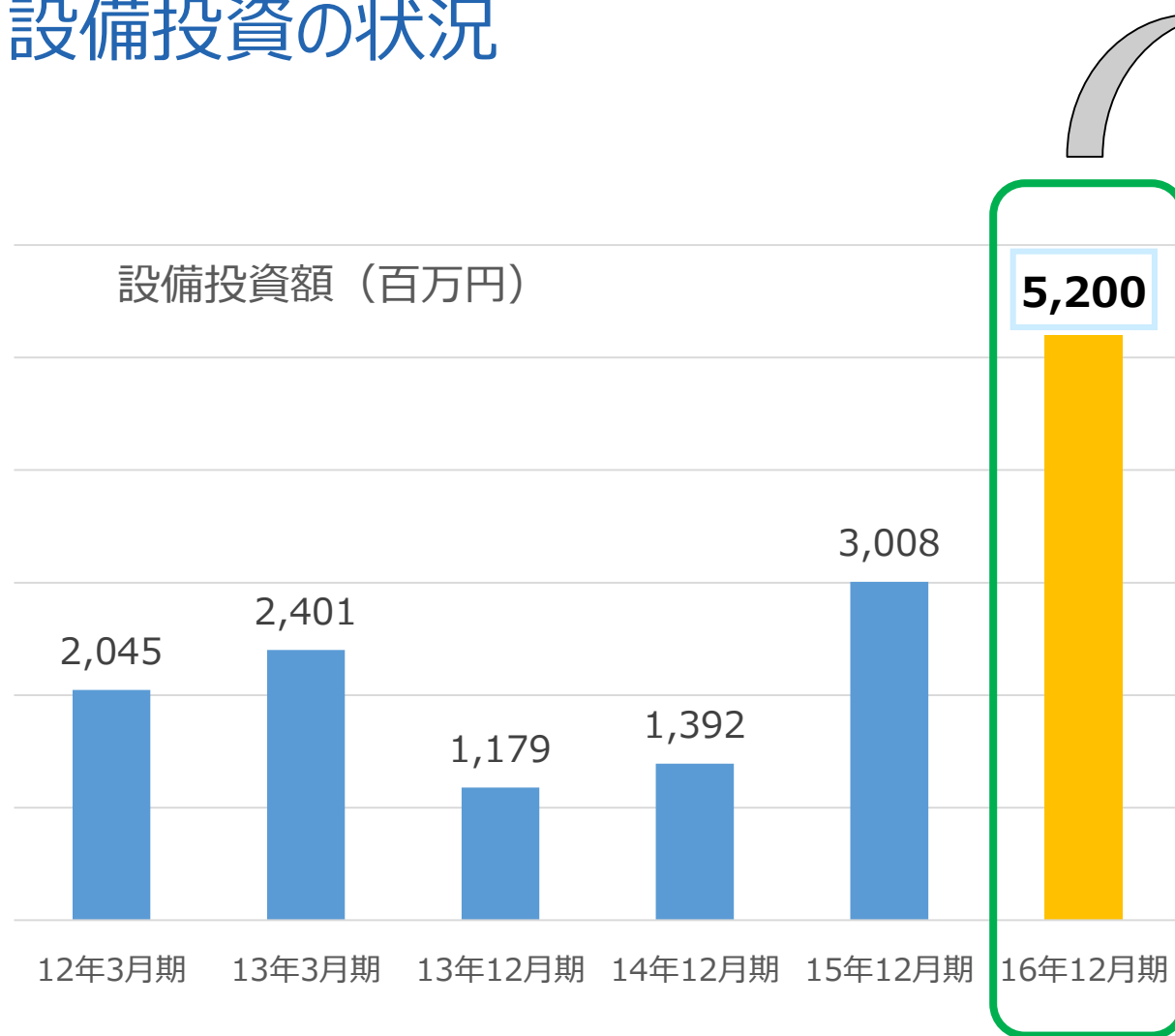
・利益

- 単体化学品・化粧品ともに利益増
- 台湾子会社所有土地売却益
- 年金基金解散による特別損失発生

通期業績予想 (連結 種類別)

(百万円)		15年12月期	16年12月期	増減	増減率
売上高	化学品	35,696	38,500	+2,803	7.9%
	化粧品	10,644	11,000	+355	3.3%
	その他	185	500	+314	169.1%
	合計	46,526	50,000	+3,473	7.5%
(百万円)		15年12月期	16年12月期	増減	増減率
セグメント 利益	化学品	2,251	2,500	+248	11.0%
	化粧品	1,812	2,300	+487	26.9%
	その他	91	100	+8	9.2%
	全社	-1,646	-1,700	△53	3.3%
	消去	-146	-200	△53	36.8%
	合計	2,364	3,000	+635	26.9%

設備投資の状況



◎ 2016年12月期 概算

国内計：4,200百万円

- ・日華化学 2,600百万円
(新研究所等)
- ・山田製薬 1,500百万円

海外計：1,000百万円

- ・韓国 500百万円
- ・ベトナム 300百万円

中期経営目標 (2014年~2016年)

達成目標

連結

- 売上高 500億円
(海外 250億円 / 国内 250億円)
(化学品他 390億円 / 化粧品 110億円)
- 営業利益 30億円
- ROS 6%
- ROA 6%

2016年12月期

1株当り

□年間配当

20円予定

(中間8円 創立75周年記念配当2円 予定)

(期末8円 創立75周年記念配当2円 予定)

役員の変動（3月25日株主総会に議案提出予定）

■ 新任取締役候補者

取締役 澤崎 祥也（さわさき しょうや）

社外取締役 相澤 馨 （あいざわ かおる）

■ 退任予定取締役

取締役 吉田 史朗 （シニアアドバイザー就任予定）

社外取締役 小林 正博

役員の変動（3月25日株主総会に議案提出予定）

■ 新任監査役候補者

社外監査役 増田 仁視（ますだ ひとみ）

■ 退任予定監査役

社外監査役 林 宏樹

新体制

2016年3月25日株主総会に議案提出予定

【取締役候補者】

- | | | | |
|----------|--------------|--------|-----------------|
| 1. 江守 康昌 | (再任) 代表取締役社長 | 社長執行役員 | |
| 2. 龍村 和久 | (再任) 代表取締役 | 専務執行役員 | |
| 3. 草壁 光二 | (再任) 取締役 | 常務執行役員 | |
| 4. 石山 叙之 | (再任) 取締役 | 常務執行役員 | |
| 5. 高橋 誠治 | (再任) 取締役 | 執行役員 | オペレーション部門長 就任予定 |
| 6. 澤崎 祥也 | (新任) 取締役 | 執行役員 | 管理部門長 就任予定 |
| 7. 児嶋 眞平 | (再任) 社外取締役 | 独立役員 | |
| 8. 関子 恭一 | (再任) 社外取締役 | 独立役員 | |
| 9. 相澤 馨 | (新任) 社外取締役 | | |

新体制

2016年3月25日株主総会に議案提出予定

【監査役】

- | | |
|----------|------------|
| 1. 久島 浩 | 常勤監査役 |
| 2. 上野 嘉蔵 | |
| 3. 川村 一司 | 社外監査役 |
| 4. 増田 仁視 | (新任) 社外監査役 |

新体制

2016年3月25日取締役会にて承認予定

【執行役員候補者】

1. 坪川 恒一郎 (再任) 化粧品部門デミコスメティクスカンパニーバイスプレジデント
2. 李 昌日 (再任) 化学品部門繊維事業部長 浙江日華化学有限公司 総経理
3. 籠谷 正 (再任) 新規育成事業部門副部門長 大智化学産業株式会社 代表取締役社長
4. 佐谷 義寛 (再任) 化学品部門副部門長
5. 島田 昌和 (新任) 新規育成事業部門 特殊化学品本部長
(しまだ まさかず)
6. 藤森 大輔 (新任) 化粧品部門デミコスメティクスカンパニーバイスプレジデント
(ふじもり だいすけ)

【退任執行役員】

1. 吉川 昌志 (2015年12月31日にて退任)

この資料には、2016年2月10日現在の将来に対する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。

経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、実際の業績は、これら業績予想と異なる可能性があります。